

冬の注意報 ①大雪注意報

1 はじめに

気象台で発表する注意報のなかで、冬に多く発表する注意報について、発表する基準や防災上の注意点などを順番にまとめていきます。第1回目の今回は、大雪注意報を取り上げます。

2 大雪注意報 はどんな時に発表されるのですか？

大雪となると、交通障害（道路の渋滞・バスの遅延、鉄道や航空機の運休・遅延など）が発生します。また、雪の重みで樹木の枝折れやパイプハウスの損壊が発生することがあります。

大雪注意報は、大雪によってこれらの災害がおこるおそれがある場合に発表します。実際の運用においては、過去10年程度の災害の発生状況と降雪量の関係を調査し、基準を作成します。大雪注意報は、この基準に達すると予想した時に発表します。

表1 大雪注意報の基準

一次細分	二次細分	基準（12時間降雪量）
津軽	東青津軽	山沿い 25センチ
	北五津軽	平地 15センチ
	西津軽	
	中南津軽	
下北		山沿い 25センチ 平地 15センチ
三八上北	三八	山沿い 20センチ 平地 15センチ
	上北	山沿い 25センチ 平地 15センチ

3 大雪注意報の基準

大雪注意報（と大雪警報）は、昨年（平成21年）の12月1日に基準を変更しました。現在の大雪注意報の基準は、表1の通りです。

どの地域も平地の基準は同じです。一方、山沿いの基準は津軽・下北・上北では、同じですが、三八では他の地域よりも低くなっています。

4 おわりに

気象台で大雪注意報を発表しているときは、道路の渋滞・鉄道の遅延などが発生する可能性があります。いつもよりも早めに出発するなど時間に余裕をもった行動をとることをお勧めします。

（この原稿の作成 技術課 安藤）



国土交通省 気象庁 青森地方気象台
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
電話017-741-7411



気象庁ホームページ: <http://www.jma.go.jp>
青森地方気象台ホームページ: <http://www.jma-net.go.jp/aomori/>